

# 研究者一覧

## ◆基本情報

氏名	高塚 順子 (TAKATSUKA, Junko)
職名	教授
所属	高松短期大学秘書科
専門分野	経済政策、地域経済学
学歴	香川大学経済学部経済学科卒業 (1995. 03) 香川大学大学院経済学研究科修士課程修了 (1997. 03)
学位	修士 (経済学)

## ◆教育研究分野

<b>■教育上の能力及び職務上の実績</b>	
<b>【教育方法の実践例・作成した教科書・教材等】</b> 「地域観光研究」… ホスピタリティ (おもてなし) を「その場で求められる最高で最良の“心からの動き”を、マニュアルに頼ることなく、自然に表現した姿勢である」と定義し、「お接待実習」「オーリーブガイナーズの試合運営ボランティア」「さぬき高松まつりのPR活動」を3本柱に、地域に密着しながら地元の歴史や文化を学ぶとともに、ホスピタリティ・マインド (おもてなしの心) について考え地域活性化に貢献している。主に、四国霊場八十八カ所に関する講義、「歩き遍路」体験学習、「お接待」実習事前準備実習 (春・秋)、「お接待」実習 (春・秋、通算18回)、「体験・実習報告書」作成、「体験・実習報告会」など	
<b>【資格・特許等】</b> 高等学校教諭1種免許 (商業) (平6高1種第299号、香川県教育委員会) 秘書教育担当者認定 (認定証番号 第10-00197号) 青龍書道会理事、四国書道展委嘱作家、日本書芸院二科審査会員	
<b>【その他特記事項】</b> 特になし	
<b>■研究テーマ</b>	
地方都市の交通政策と新たな公共交通のあり方、高等教育機関における交通安全教育の現状と課題、ビジネス実務教育における高大連携のあり方	
<b>■主な著書 (3点)</b>	
『本四架橋と地域経済—制度分析と整備効果・政策課題—』 (2003. 02) 勁草書房	
『交通安全教育の意義と役割—香川県交通安全教育推進会議の活動を踏まえて—』 (2011. 01) 勁草書房	
<b>■主な論文 (3点)</b>	
「中四国地域における都市経済分析—都市の産業と地域の自立—」 (1999. 04) (財) 中国地方総合研究センター、季刊中国総研第3-1巻 第6号	
「秘書科カリキュラム再構築に関する一考察」 (2005. 02) 高松大学紀要第43号	
「秘書科における導入教育のあり方—在学生へのアンケートをもとに—」 (2008. 02) 高松大学紀要第49号	
<b>■所属学会</b>	
日本ビジネス実務学会、日本うどん学会 (本部事務局兼務)	

## ◆その他

<b>■社会貢献 (学外での活動)</b>	
第48期香川地方最低賃金審議会委員、香川県交通安全教育普及推進会議評価専門委員	
<b>■管理運営 (学内での活動)</b>	
教務委員	
<b>■受賞等</b>	
特になし	